

受験番号	
------	--

平成 29 年度大学院法学研究科修士課程 入学試験問題

- (1) 問題冊子、下書用紙、すべての解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 出願時に申請した 2 科目（入学後に専攻を予定している科目 1 科目及びその他の任意科目 1 科目）を解答しなさい（科目は受験票に記載されている）。
- (3) 解答用紙の所定の欄に、選択した科目を記入すること。
- (4) 解答用紙は各科目につき 2 枚を使用し、特に指定のある場合を除き、設問 1 問につき 1 枚ずつ使用すること（1 枚の解答用紙に複数科目の解答を記入しないこと）。
- (5) 各解答用紙には、選択した問の番号を必ず記入すること。
- (6) 1 科目 1 問の科目については、解答用紙を 2 枚使用しても差し支えないが、使用するしないに関わらず、2 枚とも受験番号と科目名を記入すること。

【1】西洋法制史

以下の3問から2問を選択して、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 ユスティニアヌス市民法大全の意義を述べなさい。

問2 具体例に即して「法書」を適切に定義しなさい。

問3 パンデクテンの現代的慣用と自然法学派の関係について述べなさい。

【2】英米法

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。解答言語は日本語でも英語でもよい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 コモンロー諸国における law of contract について論じなさい。

問2 オーストラリア憲法がイギリスとアメリカの憲法とどのような関係があるかについて論じなさい。

問3 Intentional torts と negligence の概念を比較して説明しなさい。

【3】法哲学

次の2つの問いに答えなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 包括的法実証主義、排除的法実証主義、ソフトな法実証主義、ハードな法実証主義、記述的法実証主義、規範的法実証主義の間の関係を説明しなさい。

問2 アリストテレスの言う分配的正義と矯正(匡正)的正義と応報的正義は、今日の法学の用語法ではどの領域に該当するか、また彼の分配的正義と現代の分配的正義の相違はどこにあるかを述べなさい。

【4】憲法

以下の3問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 「皇室外交」に含まれる憲法上の問題点について論じなさい。

問2 いわゆる「パブリック・フォーラム」の法理について、この法理の内容、意義、限界について、判例にも言及しつつ、論じなさい。

問3 「立法」（憲法41条）の意義について、具体的な問題にも触れつつ、論じなさい。

【5】行政法

次の2問とも解答しなさい。（選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。）

問1 処分がその審査基準に合致または違背することは、当該処分に対する取消訴訟における違法性判断において、どのような意味を持つか。例を挙げて説明しなさい。

問2 申請拒否処分に対する仮の救済について、その必要性和現行の制度について、例を挙げて説明しなさい。

【6】行政学

次の4つのテーマの中から2つを選択して、日本の中央省庁や地方公共団体等の動向に言及しながら、具体的に論じなさい。（選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。）

- 1 地方創生
- 2 スtockマネジメント
- 3 官僚制論
- 4 行政サービスの範囲

【7】国際法

次の2問とも解答しなさい。（選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。）

問1 現代国際社会における人民の自決原則について、その意義と展開をさまざまな角度から論じなさい。

問2 現代国際社会における外交的保護について、その意義と展開をさまざまな角度から論じなさい。

【8】EU法

EU法の実効性確保手段にはどのようなものがあるかを述べなさい。その際、制度および判例など、できるだけ多くの可能性について言及しなさい。

【9】国際関係論

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 国際政治における無政府状態(anarchy)について、いくつかの学説を比較しながら論じなさい。

問2 外交ツールとしての対外援助の利点と欠点について論じなさい。

問3 内戦を分析する際、ネオリアリズムを応用することの有用性と限界について論じなさい。

【10】国際政治史

次の2問から1問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 東アジアにおける「民主化」／「民主化運動」の史的展開と、それらが東アジア国際関係に及ぼした影響について、具体的事例を挙げながら論じなさい。

問2 アジア地域主義の形成に対する日本の外交政策の歴史的変遷について、具体的事例を挙げながら論じなさい。

【11】民法

次の2問とも解答しなさい。解答に際しては、必要に応じて「場合分け」をしなさい。なお、自動車の登録制度については考慮しなくてよい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 Aは、Bに対する債務を担保する為に、自己(A)所有の高級自動車(以下「甲自動車」とする)の所有権をBに移転し、占有改定による引渡しをした。その後、Aは、甲自動車をCにも譲渡し、やはり占有改定による引渡しをした。BとCとの関係について論じなさい。

問2 Aは、自己(A)所有の国産車(以下「乙自動車」とする)を「高級な外車である」と偽ってBに売却して引き渡した。Aに騙されたことに気がついたBは、売買契約を取り消して代金を返してもらおうと思っていたが、ある日、乙自動車を運転中に他の自動車に追突され、乙自動車は滅失してしまった。BがAに対して代金の返還を請求することができるか否か、検討しなさい。

【12】 国際私法

次の2問とも解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 「EU規則となっている国際私法ルールと同じ内容のルールを日本の国際私法にも取り入れるべきである。」とする学説があると仮定して、この学説の当否について、具体的な国際私法に関するEU規則にも言及しつつ、論じなさい。

問2 養子縁組の準拠法決定における「分解理論」とは何かを説明した上で、何故、「分解理論」と呼ばれる考え方が登場したのか、更には、現代においても「分解理論」に基づく処理を行う必要があるかについて、論じなさい。

【13】 国際取引法

次の3問とも解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 国際取引が安全で円滑に遂行されるためには、世界的な法の統一が望ましい。世界規模での法の統一に向けてどのような努力がなされ、それがどのような成果に結びついているのか論じなさい。また、世界各国・地域の財産法は、統一的であるとは言い難い状況の下で、国際取引にとって国際私法にはどのような役割が期待されているのか、その機能と国際私法の統一に向けた試みについて論じなさい。

問2 国際物品売買契約に関する国際連合条約(United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods)の第1条は、本条約の適用範囲について規定しているが、同条が規定する本条約の適用範囲について論じなさい。

問3 企業間の国際取引から生じる紛争の解決手段としては、大別すると訴訟、商事仲裁および商事調停による場合とが考えられる。商事仲裁を訴訟および商事調停と比較した場合の特色について論じなさい。

【14】 刑法

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。(選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1 「違法性の意識」の意義および機能を、その犯罪論上の位置づけも含めて論じなさい。

問2 「結果的加重犯の共同正犯」について結果的加重犯の構造にも言及しつつ論じなさい。

問3 事後強盗罪（刑法 238 条）に関し、本罪を窃盗罪と暴行罪・脅迫罪との結合犯と捉える説と、窃盗犯人という身分者を主体とする身分犯と捉える説のうち、いずれの見解を妥当とすべきかを論じなさい。

【15】 刑事学

次の3問から2問を選択し、解答しなさい。（選択した問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。）

問1 刑務作業の意義と課題について、刑法上の問題と行刑法上の問題の区別を意識しつつ、論じなさい。

問2 民法の成年年齢が18歳に引き下げられた場合に、少年法の適用年齢を18歳に引き下げるべきか否かについて論じなさい。

問3 暴力団対策の現状はどう評価されるべきか、論じなさい。